



# eBOX Lite ユーザーガイド

ご使用前に必ずユーザーガイドをお読みにになり、大切に保管してください。

## 注意事項

本製品をお使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、万が一に備えて保存してください。

- 電源線やソケットが摩耗したり、破損した場合は、プラグを引き抜いてください。
- 使用しないときは、電源を切ってください。
- 保護者の方の目の届かないところでお子様には絶対に操作させないでください。
- やけどの恐れがありますので、フィラメントを乾燥させるときは、底板には触れないようにしてください。
- 使用しないときは、電源を切ってください。
- 湿気の多いところでは使用しないでください。
- 異常がある場合は、すぐに電源を切り、弊社までご連絡ください。
- 指導なしに分解や修理をしないでください。

## 使用方法

- このユーザーガイドは、ユーザーの便宜を図るために作成されたものです。写真や説明文は実際の製品とは多少異なる場合があります。本ユーザーガイドの内容は、予告なく変更されることがあります。
- お客様の過失による直接的、間接的な損害については、当社は責任を負いかねます。
- 誤操作による損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
- ソケットの電圧が製品に適合していることを確認してからご使用ください。
- 初めて使用するときには、製品に貼られている梱包材をすべて取り除いてください。
- 本製品は水平なテーブルの上に置いてください。

## 製品の各部名称



## 製品仕様一覧表

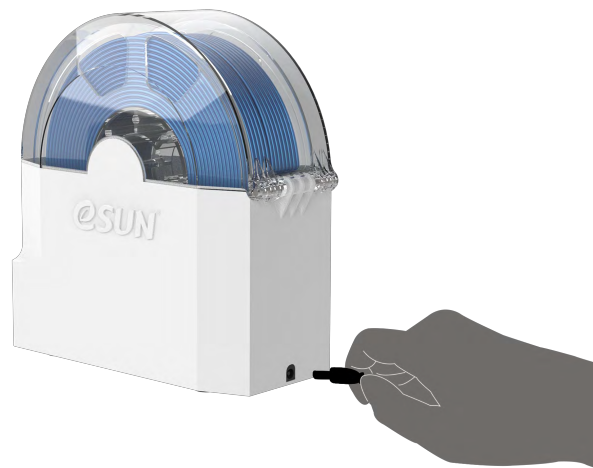
|           |                           |
|-----------|---------------------------|
| パッケージ寸法   | 249(L)×138(W)×272.5(H) mm |
| 製品サイズ     | 215(L)×104(W)×238.5(H) mm |
| 最大容量      | Φ200×73(H) mm             |
| 製品重量      | 750g                      |
| 定格入力      | AC100-240V~50/60Hz        |
| 出力        | DC24V~2A                  |
| ヒーター出力    | 35W                       |
| フィラメントの直径 | 1.75mm/2.85mm/3mm         |

## 認証制度



## 使用方法

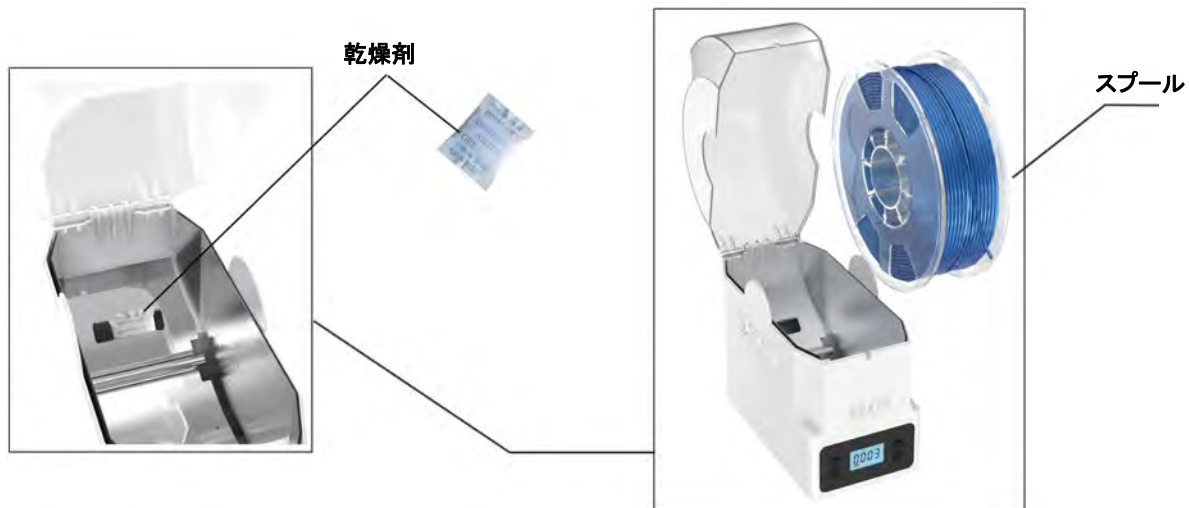
1. アダプターをAC100～240V、50/60Hzの電源に差し込み、出力端子をeBOXの背面にあるインターフェースに差し込んでください。



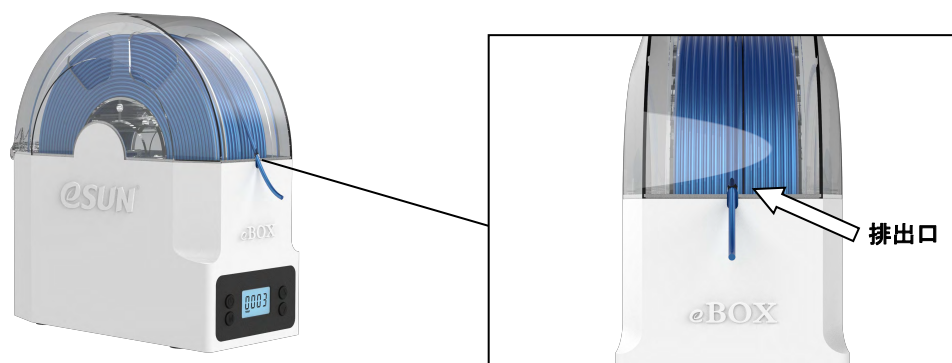
2. 開始するためにⓄボタンを押してください。










3. 上部カバーを開け、ボックス後部の空きスロットに乾燥剤を入れ、スプールを入れます。

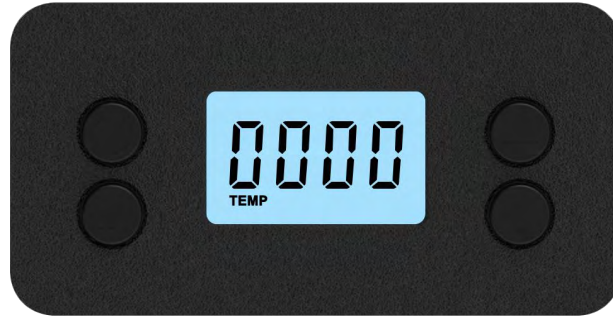


4. スプールをセットし、フィラメントを排出口から引き出して、カバーを閉じます。(フィラメントを引き出す方向は、プリンターの位置によって、下から上、または上から下となります)。



## パラメータ設定

- 本製品には4つのボタンがあります。オープンボタン 、機能ボタン 、アップボタン 、ダウンボタン 
- 本製品には2つのモードがあります。温度設定モード **TEMP**、加熱時間設定モード **TIME**。
-  ボタンを押してモードを切り替え、  で設定値を変更します。
- システムは5秒間の無操作の後、休眠状態になり、バックライトは休眠状態で消え、任意のボタンを押して目を覚まし、ボタンを押すとパラメータを設定したり、シャットダウンしたりすることができます。



## 温度設定モード

- (M) モードボタンを3回押して、温度設定モードに切り替えます。画面には **TEMP** と表示され、全部で3段階あり、(▲) 上ボタンまたは (▼) 下ボタンで調整できます。数字が大きくなるほど、温度が高くなります。“0”は加熱しないことを意味します。レベル設定の詳細については、6ページの表をご覧ください。下の画面では、加熱温度は最も高い温度の3レベルに設定されています。



- レベルが高いほど、ボックス内の温度は高くなり、ボックス内の湿度は低くなります。

## 加熱時間設定モード

- (M) ボタンを4回押して、暖房時間設定モードに切り替えます。画面には **TIME** と表示され、表示されている数字が残りの加熱時間です。単位は「時間」です。下図の場合、残りの加熱時間は5時間30分となります。
- **TIME** モードでは、時間が進むにつれて表示値が減少し、カウントダウンと同様の効果が得られます。
- **TIME** モードで、(▲) 上ボタンまたは (▼) 下ボタンを押すと、30分単位で時間が調整できます。



## パラメーター設定のご提案

### レベルセット基準表

| フィラメントの種類 | PLA/PLA+ | ABS/ABS+ | PETG | PVA | Nylon | PC |
|-----------|----------|----------|------|-----|-------|----|
| レベル       | 1        | 2        | 2    | 3   | 3     | 3  |

### 温度・湿度のレベル設定 参考値表

| レベル       | 1     | 2     | 3     |
|-----------|-------|-------|-------|
| ホットプレート温度 | 105°C | 116°C | 118°C |
| 内部温度      | 40°C  | 50°C  | 55°C  |
| 内部湿度      | 34.2% | 23%   | 15%   |

注: 表中の上記パラメータは、室温20°C、湿度55%の条件下でのテストです。箱の中の温度と湿度は、環境によって多少変化します。

### その他の注意事項

- フィラメントパッケージ内の乾燥剤を乾燥に使用することができます。
- 気温が低い場合、フィラメントを乾燥する際は箱を開けないでください。